

シッケンズ木材保護塗料 部位別推奨塗料一覧

shikkens

屋外

	セトールHLSe	セトールFilter7プラス	セトールTGL	セトールノバテック	セトールデッキ	セトールデッキ プラス	セトールBLXpro
壁 (ログ)	○	○		○			○
破風	○	○		○			○
軒天	○	○	○	○			○
ドア・窓枠	○	○	○	○			○
ポーチ柱	○	○	○	○			○
フェンス	○	○		○			○
ベンチ・遊具	○				○		○
デッキ (床)	○				○	○	○

屋内

	セトールBLデコール	セトールBLユニット	水性フローア
壁・天井	○	○	
ドア・窓枠	○	○	
造作部材	○	○	
家具・カウンター	○	○	○
床・階段			○

- 水まわり部分については、各製品とも合計3回塗りすることをお勧めします。
- 3商品全てF☆☆☆☆製品です。

施工上の注意

製品によって異なりますので、油性・水性の間違えないようご注意ください

- 必ず乾燥した木材に塗ってください。
- 気温5℃未満、35℃以上の場合には塗らないでください。
- 塗装前、木材表面の汚れ、付着物、油分、ワックス成分などはしっかり取り除いてください。
- 吸い込みの違いによる色ムラを防止するために、あらかじめ木目に沿ってサンダーがけをして木材表面を均一にしてください。
サンドペーパーの推奨番手 屋外用：#120～180、屋内用：#180～320
- 木材以外の部分に塗料が付着しないように、あらかじめマスキングテープなどでしっかり養生してください。
- 使用するときは容器のフタに手を添えて開け、塗料を底から十分かき混ぜて均等にしてください(泡立てないようにしてください)。
- 粘度が高くて塗りにくい場合、希釈することができます。油性：塗料用シンナー(約5%まで)、水性：水(約5～10%まで)
- 毛先が柔らかく腰のある刷毛を使用してください。セトールHLSeおよび水性塗料は化繊タイプ(水性用刷毛)を推奨します。
- 木目に沿って薄く伸ばしながら塗ってください。刷毛ムラ、ダレが発生しないように注意してください。
- 継ぎ目の部分など塗り残しが無いように均一に塗ってください。
- 重ね塗りの際は、必ずよく乾燥させてください。乾燥時間は気温、湿度、換気状況、樹種などによって異なります。
- セトールHLSeおよび水性塗料は下塗り乾燥後に毛羽立ちが生じることがあります。気になる場合は下塗り乾燥後、表面を軽くサンディングして毛羽立ちを除去してください。
サンドペーパーの推奨番手 セトールHLSe・セトールBLXpro：#240～320 屋内用塗料：#360～400
- 屋内床を着色仕上げする場合、セトールBLデコールを下塗りした後、水性フローアを2回塗りしてください(合計3回塗り)。
- 必要以上に塗り重ねないでください。また、一度に厚塗りしないでください。塗膜の通気性が妨げられ、本来の性能(耐水性)を発揮できない恐れがあります。
- 仕上がりの色調は、木材の色調、塗り回数、塗料の吸い込み具合などによって異なります。塗装前に必ず試し塗りをしてください。
- 使用後は直ちに用具を洗浄してください。油性塗料：塗料用シンナー、水性塗料：水または、ぬるま湯
- 作業場所は必ず換気を良くしてください。
- 使用後のウェスは水中に入れるか焼却してください。
- 残った塗料は、しっかり密閉して幼児の手の届かない冷暗所に保管してください。
- 冬季などで極度に低い温度になった場合、セトールHLSeや水性塗料は成分中の水分が凍結してしまう可能性があります。
保管時の温度は5℃～30℃を適温の目安としてください。
- 詳細につきましては施工説明書を良くお読みください。